

市立図書館では、読書活動を推進するため、次の講座などを行います。ぜひ参加し、学んでみませんか。

**「二見いずみさんの朗読講座」**  
絵本の読み聞かせや朗読の仕方などについて、3回連続講座を開催します。朗読の技術向上を目指している皆さま、ぜひ、お申し込みください。

**【時】** 8月10日・17日・24日の各土曜日 14時～16時

**【所】** 中央公民館 第1研修室

**【講師】** M・B・Cラジオパーソナリティー 二見いずみ氏

**【内容】** 朗読の方法、声の出し方、読み方の工夫などを学びます。

**【定員】** 30人

**【受講料】** 無料

**【申込締切】** 7月29日(月)必着

**【申込方法】** 往復はがき、ファクスまたは電子メールのいずれかに、講座名・住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・電話(ファクス)番号を記入の上、お申し込みください。受講の決定は往復はがき、ファクスまたは電子メールでお知らせします。

\*電話での受け付けはできません。  
\*定員を超えた場合は、厳正な抽選により決定しますので、あらかじめご了承ください。

**読書感想文コンクール作品募集**

小・中学生が本に親しむ機会を増やし、読書の素晴らしさ、楽しさを体験してもらうことを目的に、読書感想文コンクールを実施します。

**■応募要領**

**【対象】** 市内小・中学校の児童・生徒

**【課題】** 自由

**【原稿枚数】** 小学生 400字詰原稿用紙3枚以内(ただし、1・2年生は低学年用)

**郷土文芸誌「文化薩摩川内」第9号原稿募集**

本市の文化活動の一端を紹介し、郷土の文芸・文化の向上を目的に「文化薩摩川内」を発行します。市民の皆さまの応募をお願いします。

**【応募作品】** 短歌・俳句・川柳・さつまいも狂句・詩・随筆・文芸評論・小説・創作・小説・民俗・民芸

**【応募資格】** 市内に居住または勤務する方および本市出身者

\*未発表の作品に限ります。  
\*原稿用紙(23字×20行)を使用(写真、図版など添付可)

\*原稿用紙および募集要項は、中央図書館、各図書館分館および各教育課にあります。(パソコン・ワープロ原稿可)

\*原稿は縦書き、楷書で記入  
\*常用漢字以外は、ふりがなを付す。  
\*募集作品の掲載や訂正などは、編集委員会に一任され、原稿は返却しません。

\*原稿の末尾に住所・氏名・電話番号を記入してください。

**【応募締切】** 9月9日(月)必着  
**【応募方法】** 直接、送付

**絵本** 10匹きのかえるのなつまつり  
間所 ひさこ 文  
仲川 道子 絵  
(PHP 研究所)

ひょうたん沼のかえるたちは、年に一度の夏まつりの支度で大忙し。さらわれたおはやし名人のどじょうじいさんを助けに行くのですが…

**児童書** 妖怪一家の夏まつり  
富安 陽子 作  
山村 浩二 絵  
(理論社)

ある団地に住む妖怪一家。やまんばのおばあちゃんが封印の石を掘り起こしてしまったことで大騒動になり…。一家は無事に夏まつりの日を迎えることができるのか。

**一般書** 螢草  
葉室 麟 著  
(双葉社)

父が無念の切腹を遂げ、母も逝き、一人残された16歳の娘。女中となったが、敬慕する奉公先の主人が罠にかかってしまう。その首謀者は、娘の父の仇であった…。

**読書感想文書き方教室**

多くの子どもたちが苦手としている読書感想文の書き方について学びます。読書や読書感想文に取り組みむきかけづくりに、ぜひ、ご参加ください。

**【時】** 7月30日(火) 9時～11時30分

**【所】** 中央公民館 研修室

**【対象】** 市内に居住する小・中学生

**【定員】** 小学生20人・中学生10人

**【受講料】** 無料

**【申込締切】** 7月23日(火)必着

**【申込方法】** 上記朗読講座と同様

**原稿用紙で可)**  
▼中学生 400字詰原稿用紙4枚以内

**【表彰】** 優秀作品は12月開催の「図書館フェスタ」で表彰します。

**【応募方法】** 各小・中学校を通じて、夏休み前に別途お知らせします。

**行こうよ図書館へ**

**【申込・問合せ】** 〒895-0076 大小路町14-15 中央図書館  
TEL 3542 (2) 3542  
FAX 1289 (2) 1289  
E-MAIL info-lib@city.satsumasendai.lg.jp

**今月のおすすめ本**

**夏とごはん**  
渡辺 有子 著  
(筑摩書房)

トマトと梅のスープ、すだち冷やし麺…。蒸し暑さや冷房で体調を崩したり、食欲がなくなったりしがちな夏に、おいしく食べられる60のレシピを紹介



**【特色ある教育活動】**

**① 歌声響く学校**  
毎年7月には、「夏の平成フェスタ(合唱コンクール)」を実施しています。生徒たちは、朝・昼・放課後、リーダーを中心に学級単位で練習に励み、その成果を競います。また、小中一貫教育の一環として、校区内各小学校5・6年生も本校に来校し、同フェスタに参加します。生徒は合唱を披露したり、小学校合同の合唱を鑑賞したりします。そして、小・中学校合同で取り組む全体合唱で最後を締めくくります。6月から1カ月間にわたる練習風景も含め、毎年楽しみにしてください。

**② 主体的な生徒会活動**  
学校行事や生徒集会など、企画運営から実際の活動まで、生徒会役員が主体的に取り組んでいます。生徒集会でのレクリエーションは、全生徒が主体的に活動していることも本校伝統の一つに挙げられます。

**③ 地域行事への参加**  
校区内には虚無僧踊りや太鼓踊りなど多くの伝統芸能が、地域ごとに継承されています。本校の生徒も多数参加していますが、その中で、伝統芸能とともに礼儀作法や言葉遣いなども教えていただいています。

本校は、市の北東部に位置し、北部には、本市最高峰の鹿倉 霊峰(みんたけ)があります。校区内には、3幼稚園・5小学校があり、近くには市総合運動公園が整備されています。保護者や地域の方々、教育への関心も高く、学校教育やPTA活動に協力的で、126人の生徒を温かく見守ってくださっています。

本校のキャッチフレーズは『ひとみ輝く学校』です。その言葉を胸に、生徒一人一人が、未来に羽ばたくことができるように全員で取り組んでいます。

今回で「魅力いっぱい！私の学校」は終了します。ご愛読ありがとうございました。

ひとみ輝く学校

平成中学校

創立23年 校訓「自主 創造 敬愛」

本校は、市の北東部に位置し、北部には、本市最高峰の鹿倉 霊峰(みんたけ)があります。校区内には、3幼稚園・5小学校があり、近くには市総合運動公園が整備されています。保護者や地域の方々、教育への関心も高く、学校教育やPTA活動に協力的で、126人の生徒を温かく見守ってくださっています。

本校のキャッチフレーズは『ひとみ輝く学校』です。その言葉を胸に、生徒一人一人が、未来に羽ばたくことができるように全員で取り組んでいます。

今回で「魅力いっぱい！私の学校」は終了します。ご愛読ありがとうございました。

**VOICE**

よこみち まさと  
横道 正人 校長

平成中学校

本校は、名前のとおり年号が平成に入ってから、当時の高城東中と下東郷中が統合された学校です。制服は鹿児島県の公立中学校では珍しく男女共にブレザーです。素直で純朴な生徒たちで生徒会を中心に「ひとみ輝く学校」づくりに生き生きと活動しています。

